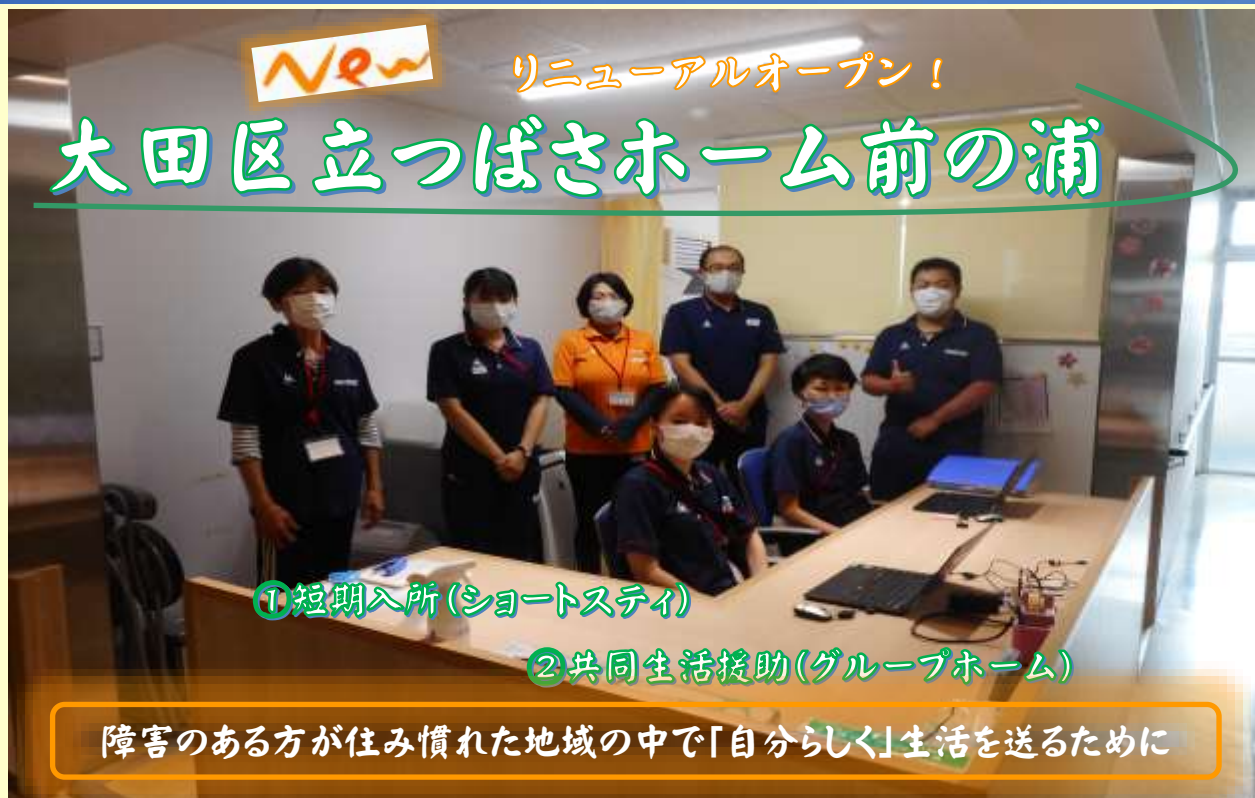




笑顔 さんさん



大田区立つばさホーム前の浦

①短期入所(ショートステイ)

②共同生活援助(グループホーム)

障害のある方が住み慣れた地域の中で「自分らしく」生活を送るために



短期入所 (ショートステイ) ご利用のポイント

ご家族の疾病や休養等の事情により、一時的にご家庭での介護が困難な場合、施設にて支援を行います。【定員11名】

- (1) 対象者
 - ・様々な事情により、ご家庭での介護を受けることが困難になった方
 - ・18歳以上で大田区から短期入所の支給決定を受けている方
 - ・医療的ケアを必要としない方
- (2) 利用泊数
 - ・1回あたり6泊7日まで【原則月1回】
 - ※初回のみ2泊3日が上限となります。
- (3) 負担金
 - ・障害福祉サービス利用負担金
 - ・実費負担(朝食250円・昼食350円・夕食400円)
 - ・水光熱費(1日 300円)
- (4) 予約方法
 - ・初回利用時、事前見学および面談を行います。
 - ・利用希望日の2か月前にあたる月の1日～3日
 - ※随時予約については、利用希望月の2か月前にあたる月の15日から申し込みを受付ます。



予約専用電話
03-5737-0772

受付時間
午前9時30分～午後5時

※申し込み状況、その他ご利用時の状況等により、ご希望にお答えできない場合があります。



大田幸陽会会館3階「ショートステイ食堂」

令和2年度は、「緊急事態宣言（4月7日～5月25日）」、「東京アラート（6月2日～6月11日）」、「都感染拡大特別警報（8月）」、2回目の「緊急事態宣言（1月8日～3月21日）」が発出され、園祭や宿泊等の各種行事、園外活動が中止となりました。感染防止対策を徹底しながら、グループホーム等入所・居宅介護は事業継続、通所は利用自粛の協力要請も行いながら事業を継続し、緊急事態宣言下・コロナ禍の利用ニーズに応じてまいりました（下表参照）。

平均利用率（登園率）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
就労5事業所	36.9%	17.8%	75.0%	77.2%	79.3%	84.1%	86.4%	83.6%	85.0%	70.7%	72.6%	75.5%
前年度就労	86.9%	85.2%	85.6%	86.8%	83.8%	85.7%	86.1%	87.6%	85.7%	87.9%	87.2%	88.1%
生活介護4事業所	41.7%	43.1%	71.2%	77.0%	76.2%	70.9%	78.0%	73.9%	77.4%	75.0%	78.9%	79.1%
前年度生活介護	83.9%	85.8%	85.0%	84.9%	82.3%	84.5%	85.7%	84.5%	84.5%	83.1%	82.0%	81.1%

大田区立しいのき園、同新井宿福祉園、同池上福祉園、同つばさホーム前の浦の4施設が、令和3年度から5年間の指定管理者指定を受けました。特に、つばさホームは機能拡充による全面リニューアルに、池上福祉園は重症心身障害者通所事業の開設準備にそれぞれ対応しました。コロナ禍でも、Zoomを活用した会議や研修を工夫し、人材育成・事業継続に取り組みました。

役員・評議員

理事8名 監事2名

役職名	氏 名
理 事 長	鷺 頭 美 智
副理事長	佐 々 木 桃 子
専務理事	佐 藤 功
常務理事	勢 古 勝 紀
理 事	河 野 桃 弘
理 事	山 崎 美 貴 子
理 事	中 川 成 美
理 事	長 尾 孝 則
監 事	藤 好 優 臣
監 事	奈 須 野 虎 男

※任期：令和3年6月29日から
令和5年6月の定時評議員会の終結の時まで

評議員11名

役職名	氏 名
評議員	平 林 茂
評議員	真 下 晶 弘
評議員	比 戸 二 郎
評議員	柰 原 方 子
評議員	高 見 淑 恵
評議員	荒 木 千 恵 美
評議員	清 野 弘 子
評議員	閑 製 久 美 子
評議員	石 塚 由 江
評議員	山 根 聖 子
評議員	藤 城 邦 子

※任期：令和3年6月29日から
令和7年6月の定時評議員会の終結の時まで

苦情解決制度第三者委員 3名 任期：令和3年3月1日～令和5年2月28日

春 日 秀 文	山 崎 澤 子	明 石 敦 子
---------	---------	---------



(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

(単位：千円)

資金 収 支 計 算 書	勘定科目	社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
	事業活動収入計	1,788,097	138,480	1,926,577	△ 1,831	1,924,746
	事業活動支出計	1,740,591	133,912	1,874,503	△ 1,831	1,872,671
	施設整備等収入計	1,514	169	1,683	0	1,683
	施設整備等支出計	5,717	169	5,886	0	5,886
	その他の活動収入計	29,982	3,961	33,943	△ 3,419	30,525
	その他の活動支出計	25,406	6,731	32,137	△ 3,419	28,718
	当期資金収支差額合計	47,880	1,799	49,679	0	49,679
	前期末支払資金残高	525,227	14,711	539,938	0	539,938
当期末支払資金残高	573,107	16,510	589,617	0	589,617	

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

(単位：千円)

事業 活 動 収 支 計 算 書	勘定科目	社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
	サービス活動収入計	1,769,434	137,539	1,906,972	△ 1,831	1,905,141
	サービス活動支出計	1,749,054	132,849	1,881,903	△ 1,831	1,880,072
	サービス活動外収益計	18,722	942	19,664	0	19,664
	サービス活動外費用計	14,345	886	15,231	0	15,231
	特別収益計	4,933	2,619	7,552	△ 3,419	4,133
	特別費用計	1,863	6,090	7,953	△ 3,419	4,534
	当期活動増減差額	27,826	1,275	29,101	0	29,101
	前期繰越活動増減差額	488,907	9,203	498,110	0	498,110
	その他の積立金取崩額	20,950	0	20,950	0	20,950
その他の積立金積立額	14,000	0	14,000	0	14,000	
次期繰越活動増減差額	523,683	10,478	534,161	0	534,161	

令和3年3月31日現在

(単位：千円)

貸 借 対 照 表	資産の部				負債の部			
	勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
	流動資産	727,940	644,168	83,772	流動負債	193,945	157,510	36,435
	固定資産	1,249,200	1,289,202	△ 40,003	固定負債	121,343	117,776	3,567
	(基本財産)	520,663	546,586	△ 25,923	純資産	1,661,851	1,658,084	3,767
	(その他の 固定資産)	728,536	742,616	△ 14,080	(次期繰越活 動増減差額)	534,161	498,110	3,767
	資産の部 合計	1,977,140	1,933,370	43,769	負債・純資産 の部 合計	1,977,140	1,933,370	43,769

次なるステージを目指して

常務理事 勢古 勝紀

令和3年度から5か年間の第5次経営改革プランが策定され、日々の業務等を通して実施に向けた動きが始まっています。第5次経営改革プランでは、前プランから継続して充実・発展させていくものを取り込むと共に、顕在化する課題に対する取り組みの方向性を示しています。また、大田区の掲げる地域共生社会の実現に向け、区の「おおた障がい施策推進プラン」を踏まえた事業推進や、区、他法人、地域の皆様等と分野を越えて連携した取り組みを進めていくこととしています。

大田幸陽会は、このプランを通して人権の尊重、利用者支援の充実と、それを支える人材の確保・育成に力を注ぐと共に、持続可能な法人経営の確立に努め、さらなる高いステージを目指して歩みを進めてまいります。

社会福祉法人大田幸陽会の

職員採用活動について



～続く未来に～



24時間 365日地域の中で支えていく

社会福祉法人大田幸陽会は、職員採用活動として次の取り組みを行っています。

- 1. 法人説明会** 事業の展開状況や職員の働き方、福利厚生制度等について説明し、事業所見学にご案内します。また、「キャリア相談」を含む面接会も行い、参加者の声を伺っています。
- 2. 各種就職イベントへの出展** 大学や就職支援企業主催のイベントに参加し、法人活動の概要説明に伺います。法人説明会へのご案内もさせていただきます。
- 3. インターンシップの受け入れ** 実際の支援現場を見ることや、就業体験を通じて、福祉の仕事の意義を体感してもらう機会としています。今後、法人としても積極活用していきたい企画と考えています。多くの方々が大田幸陽会の仕事や福祉の仕事の魅力を理解してくださるよう、今後も丁寧な企画運営を心掛けていきたいと思っております。

文：大田区立池上福祉園
施設長 宮崎 裕司

※最後までお読みいただきありがとうございました。 Let's always smile !

社会福祉法人 大田幸陽会